

令和8年度 盛岡市立高等学校 学校経営計画「スクール・ミッション2026」

【教育方針】

盛岡市民の期待と要望に応えられるよう、次代を担う有為な人材の育成を目標に、生徒一人ひとりの個性の伸長と能力開発を図り、調和のとれた人間形成に努める。この目標に沿った教育を行うことにより、人格の完成を目指し、次のような青年を育成する。

- (1) 進んで学び、培った知識・技能を土台に人生を生きる進取の精神をもつ青年
- (2) 心身の調和がとれ、健全な体力とたくましい精神力をもつ青年
- (3) 自らを律しつつ他者とともに協調し、人間としての尊厳を重んじる高潔な青年

【重点目標と本年度の取組】

1 学力の向上

- ・主体的・対話的で深い学びを視点とする授業改善と実効性のある観点別学習状況評価の推進
- ・自己研修や職場内研修（OJT）を機能させた有効な教員研修の推進
- ・生徒の実態に即した学習意欲の喚起と主体的な学習習慣の確立
- ・新学習指導要領の実施・対応、ICT機器の活用、「DXハイスクール事業」の推進

2 部活動、特別活動の振興

- ・健全な人間性の創成と心身の育成を図る部活動の推進
- ・自立した生徒会活動の活性化と更なる学校行事の充実

3 進路目標の実現

- ・社会的・職業的自立に向けた総合生活力と人生設計力の育成
- ・一人ひとりの自己実現に向けたきめ細やかな指導体制の確立
- ・進路実現を支えるための教員・保護者向けの研修会や説明会の充実

4 規律ある生活習慣の確立

- ・主権者としての市立生の品格づくりと社会性の育成
- ・基本的生活習慣の確立といじめや問題行動の未然防止のための取組
- ・問題行動に至る要因解消に向けた学校内の迅速・適切な対応及び関係機関との連携

5 保健衛生・安全指導の推進

- ・生命の尊厳を実感できる教育の推進
- ・個別に配慮を要する生徒に対する指導・支援体制の強化
- ・危機管理を徹底した事故等の未然防止及び発生時の迅速な対応と再発防止体制の確立

6 防災教育の推進と地域連携

- ・「いわての復興教育」の教育的価値を踏まえたひとつづくりの実践
- ・地域の実情に応じた防災教育の推進
- ・学校運営協議会制度、及び同窓会・PTA・地域等との連携による開かれた学校づくり

7 教職員の社会的責任

- ・職場の満足度の向上、質の高い教育の保証、コンプライアンスの確立
- ・教職員の働き方に関する意識改革及び業務改善による健康的に働ける職場環境の実現
- ・本校の特性を踏まえた学校評価の推進と改善
(PDCAサイクルによる自己評価・外部アンケート・授業評価・学校関係者評価の活用)

8 高校魅力化と第三次教育改革

- ・各学科・コースの特色ある教育実践
- ・第三次盛岡市立高等学校教育改革基本方針（R5～R9）の実行・評価・改善

【主な目標指標】

PTA総会参加率：15% 授業が分かると答えた生徒の割合：80% 授業外学習時間1時間以上の生徒の割合：80%

全国大会出場部数：7 生徒が主体的に選択した進路を達成した割合：100% 治療勧告書回収率：50%

図書館の学習利用数：全教科合計で80～90時間以上 図書貸出冊数：4,000冊 新入生個別面談：100%

全商検定1年生3級取得・2年生2級取得：100% 3年生1級取得：80% 自転車ヘルメット着用率：65%

学校ホームページ更新回数：年50回以上 勤務時間外在校時間の縮減：月80時間超ゼロ、月40時間超ゼロ

(土日除く) 燃料・用紙使用量：前年度比：95%